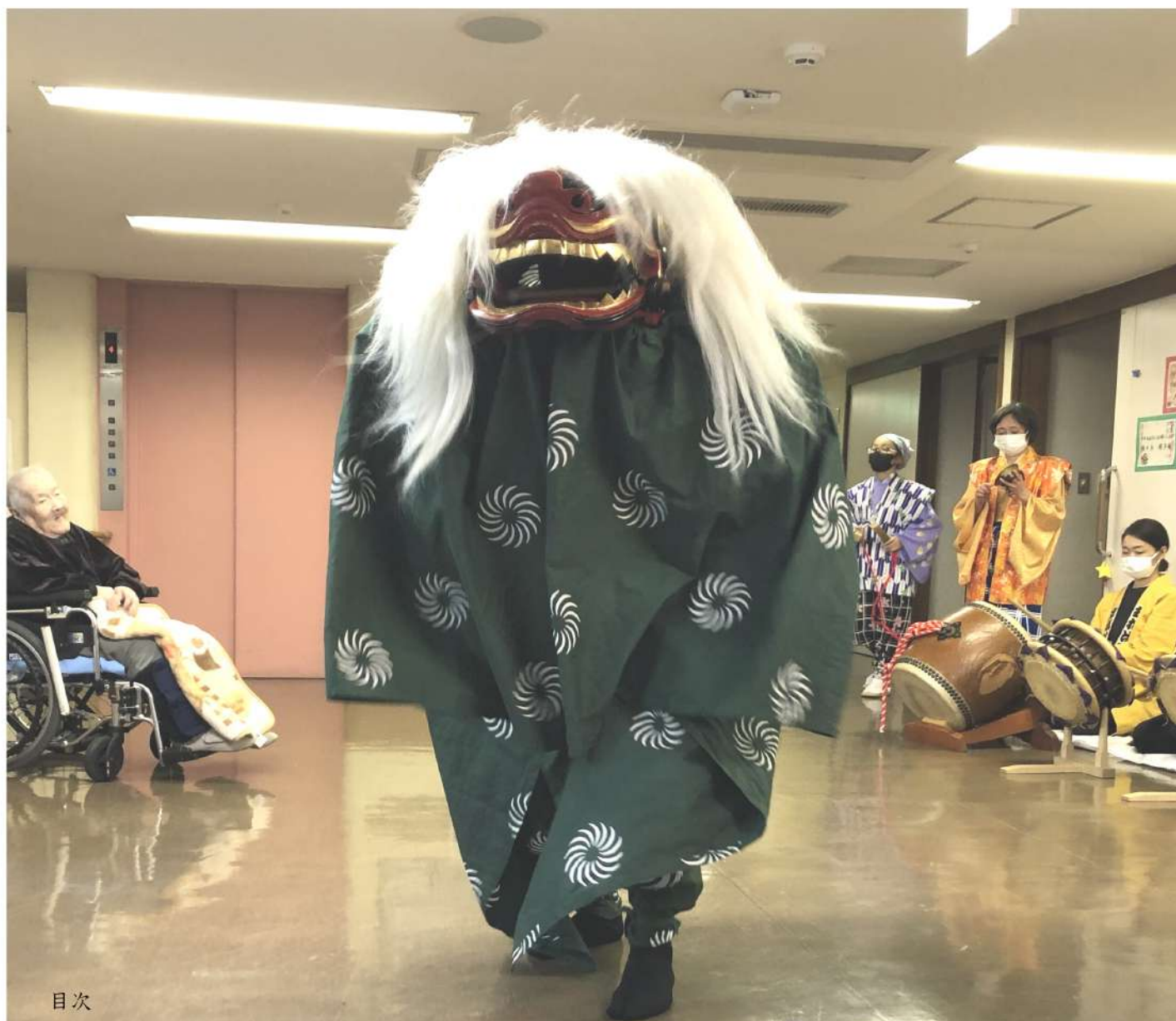




目次

- P 2 特別養護老人ホーム **弘済園**
- P 3 養護老人ホーム **弘寿園**
- P 4 ケアハウス **弘陽園**
- P 5 デイサービスセンター **弘済ケアセンター**
- P 6 デイサービスセンター **三鷹市高齢者センターけやき苑**
- P 7 地域包括支援センター **三鷹市東部地域包括支援センター**
三鷹市西部地域包括支援センター
- P 8 保育所 **弘済保育所(おひさま保育園)**

「疫病退散」の想いを込めて
牟礼はやし保存会による
獅子舞（弘済園にて）



ホームページ Twitter Instagram

クリスマスバー

令和4年12月21日にクリスマスバーを開催しました。ノンアルコールのお酒や、ジュースを飲みながら、中庭のイルミネーションやミニ演奏会を鑑賞し、年末の楽しいひと時を過ごしました。



介護の必要な高齢者をお世話する施設です。

【入所定員100名】

介護度：要介護3～5

【ショートステイ定員10名】

介護度：要支援1～要介護5



元旦

お正月のご様子です。
皆様と楽しく新年の
お祝いをさせていただきました。



誕生会



原則として65歳以上で
環境上の理由、経済的な
理由から居宅での生活が
困難な方が入所する措置
施設です。

【定員】 50名

毎月実施する誕生会。食事前、栄養士さんからその月の献立
の説明があります。食材の意味などの説明があり勉強になります。



運動会



紅白に分かれての玉入
れとパン食い競争。
皆さルールを守り手
を使用せずパン食い競
走を行い、競走の後は、
必死でとったアンパン
をみんなで美味しく頂
きました。

出前イベント

行事

ネイルの会



コロナ禍になり外食にいけない為、入所者の皆
さんに食べたい食事を確認し出前を取り、好き
なお食事を頂き大変満足されていました。

数種類の色を用意し、入所者の皆さんに選ん
でいただきます。クラシック音楽を聴きなが
ら、フルーティーな甘い香りのオイルで保湿
するのも楽しみの一つです。

紬ユニット 今年の抱負をお聞きました

A様：コロナがおさまって、家族や友人と自由に交流したいです。

B様：平和な年が続きますように。

C様：なるべく毎日、外歩きをします。

D様：今年の目標は足腰を鍛えることです。

E様：心の平安と世界の平和を願うばかりです。

F様：人を憎むより笑って生きたいです。ご縁の有った方々と仲良く過ごせるよう努力したいです。残り時間が少なくなってきたので時間を有効に使い読書に励みたいです。「自分の身体は自分で守る」をモットーに健康に充分注意していきたいです。

G様：足が弱りました。今年是一日の散歩を3,000歩以上歩くことを目標にしたいと思います。思いやりの心を持ってユニットの20名と穏やかに過ごしていきたいと思っています。

スタッフH：今年卯年。足にぐっと力を入れてホップ！ステップ！ジャンプ！と飛躍していける、そんな素晴らしい年にしていきたいです。



【一般型】20名・60歳以上
自立～要支援2まで

食事・相談などの基本サービスの提供を受けながら生活していただけます。

【介護型】40名
特定施設入居者生活介護の施設

「要介護1～5」の方に必要な介護支援を提供し、自立した生活を送っていただけます。

ユニットあれこれ 結ユニット編

2023年 卯年

弘陽園 結ユニットも無事に2023年を迎えました。入居者の皆さんはクリスマスが終わると、「もう今年も終わりね」「もうすぐお正月ね」と新年を楽しみにされていました。元日は普段よりもお洒落な服装で互礼会に集まってくださり、おせち料理をお召し上がりになりました。その後は、正月の歌や昔懐かしい歌でカラオケも楽しんでいます。今年卯年の中でも「癸卯（みずのとう）」という年らしく、寒気が緩み、萌芽を促す年になると言われているそうです。その謂われに因んで、コロナ渦での制限が緩み、再び以前のような日々がはじまる年になってくれることを願っています。そして、結ユニットも兎のように飛躍できるような1年にできたらと思います。



3年ぶりの大運動会

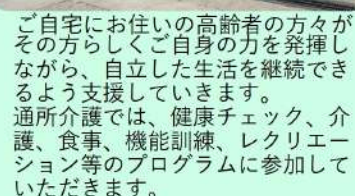
令和4年11月、介護型では恒例の大運動会を開催いたしました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため3年ぶりの開催ということもあり、ご利用者は元より、運動会への参加が初めてというスタッフもあり、新鮮な気持ちでの開催となりました。

以前よりやや規模を縮小しましたが、ご利用者の皆さまの闘争心はなかなかでした！我々の想像をはるかに超え、日頃はお見受けできないような闘志を垣間見ることができました。身体を動かしたり声を出すことで、日頃のストレスも解消できたのではないのでしょうか？

今年は白組大勝で幕を閉じましたが、紅組の皆さまも、来年こそは！と日々のリハビリで鍛錬していただきたいと切に願います。



コロナ禍で、外部の演者の方をお呼びすることができませんでしたが、今年は3年ぶりに大正琴のグループ『レディースハーブ』の方をお招きしての新年会行事を行うことができました！皆さん、音楽を楽しみ、優雅な音色に心躍るひと時を過ごし、お正月気分を満喫しました！



・通所介護（要介護1～5）	40名
・三鷹市日常生活支援総合事業（事業対象者・要支援1・2）	
・認知症対応型通所介護	

【居宅介護支援】



けやきの会では「猿の露天風呂」を製作しました。温泉に浸かる猿の顔にほっこり♪今回は、山は和紙のちぎり絵、猿はお花紙を丸めて、温泉のお湯はビニール袋、湯気は綿等、素材も様々な物を使用しました。露天風呂の周りの石垣は何で出来ていると思いますか？

けやき苑



食堂曲面ガラスに満月が！
うさぎが！？



水車について調べた力作！



手づくりの敬老お祝いカード



今年は、長寿（101歳）1名、百寿（100歳）1名、白寿（99歳）2名、米寿（88歳）7名、喜寿（77歳）1名 と100歳以上の方をお二人もお祝いできました。
お二人の元気なお姿に、皆さん、「私たちがまだまだ頑張らないといけないね。」と力をいただきました。
今年のカードは、多くの皆さんの力を合わせて作成した力作となっています！

住所:三鷹市深大寺2-29-13



自分らしく生きがいのある、快適で豊かな日常生活を送ることができるよう、機能訓練、趣味活動、介護、入浴、食事などのサービスを提供し、心身機能の維持や仲間づくりをお手伝いします。また、介護予防に関する取り組みと定着をお手伝いします。

【通所介護 定員62名】

- ・通所介護（要介護1～5）
- ・三鷹市日常生活支援総合事業（事業対象者・要支援1・2） 50名
- ・認知症対応型通所介護 12名

【居宅介護支援】



コスモスの会

天候の良い日の多かった令和4年11月。色々な活動でリハビリとして、また気分転換として、苑の周辺を歩いたり、近くの大沢公園まで散歩に出かけたりと気持ちよく過ごしました。



地域包括支援センター

三鷹市の委託を受けた公的な立場で、地域の高齢者が、住み慣れた自宅で、その人らしく、落ち着いた生活を継続することができるよう、心身の健康保持、適切な医療及び介護保険をはじめとする各種サービスや地域の社会資源の利用など、生活全般に関するご相談に対応します。

三鷹市東部地域包括支援センター

地域の方をお招きして福祉セミナーを開催！

令和4年11月3日

『東京弘済園まつり』で、三部構成の福祉セミナーを行いました。

第一部では、「身寄りのない花子さんが地域で暮らしていくために」というテーマで、一人暮らしの花子さんが、ある日病気になったことで思いもよらぬ困り事や心配事に見舞われた時にどのような制度が利用出来るのか、劇団包括の寸劇と専門家（司法書士）による解説を行いました。

第二部で、「人生会議トランプ」を使ってババ抜きをしながら、「もしもの時のこと」についてグループで話し合いをしました。人生の最期の時期の過ごし方や医療やケアの希望、家族の心配事など、なかなか家族とも話す機会の少ないことを考えるきっかけになったと思います。

第三部は、フレイル（虚弱な状態）を予防して、いつまでも健康で過ごすための講義を聞いて、三鷹市が作成した「うごくっと体操」で、皆さんと一緒に身体を動かしました。



多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。 「うごくっと体操」の様子



☎ 0422-48-8855

【担当地区】三鷹市

牟礼・北野
新川2～3丁目



劇団包括による寸劇の様子

三鷹市西部地域包括支援センター

「まちづくりプランナーになろう」講話



講話の様子

にしみたか学園（井口小・第二小）6年生の授業の一環で、地域の機関や店舗が担っている仕事内容を伝える事で、子ども達が自ら主体的にまちづくりを考えるという取り組みに協力しています。昨年度から西部包括から、地域の障がいや介護問題、認知症などの啓発を通じて、地域の実践を伝える機会となっています。



☎ 0422-34-6536

【担当地区】三鷹市

井口・深大寺
野崎2～4丁目

いのじん終活セミナー報告

～備えて安心！ 私の老後とその先のこと～

令和4年12月14日にセミナーを開催し、今回のテーマは「終活」。講師は(株)OAGライフサポートの行政書士の方をお招きしました。老後に備えるにあたり、どう過ごしたいかを考え、自分に代わって意思決定する人に託す事が必要である事をお話いただきました。亡くなった後の事だけでなく、認知症や病気等さまざまな場面を事前に考えて、誰かに託しておく事が大切だということを伺え、とても関心深い内容でした。



のぞみサロン&いのじん保健室では、令和4年12月19日に作品展が行われました。地域の昔の写真や個性的な手芸品などが展示され、参加者の方々が作品にまつわる思い出話に花を咲かせて鑑賞を楽しみました。

※写真は井口5丁目のものです。



おひさま保育園



運動会



令和4年10月15日に第15回おひさま運動会を開催しました。

今年度は、0, 1, 2歳児クラスと3, 4, 5歳児クラスに分かれて芝生広場で開催することが出来ました。まだまだ、新型コロナウイルスの影響がありますが、感染症対策を行い、出来ることを少しずつ実施しております。3年ぶりに全園児が芝生で運動会を行うことが出来、日々の生活の中で行っている遊びや運動の取り組みを保護者の方に観ていただけました。保護者の方に日々の取り組みを観ていただき、子どもたちの中には喜びや達成感といった感情が芽生えたのではないのでしょうか。今年の運動会もコロナ禍での開催となりましたが、子どもたちの素晴らしい姿と保護者の方のご協力で大成功の運動会となりました。



おいもほい

令和4年10月18日に5歳児クラスが近隣の農家さんにて、サツマイモ掘りを行いました。農家さんにサツマイモの掘り方を教わり、掘ってみましたが中々お芋が出てこず苦戦していました。でも、諦めずに掘ることで大きなサツマイモが顔を出すと、「やったー」「おおきい!!」の声。その大きなサツマイモを見て、他のお友だちもやる気を出して一生懸命掘っている姿はとても可愛らしかったです。掘ってきたサツマイモを焼き芋にして食べると、「あま〜い」「おいしい」「もっとたべたい」とニコニコの子どもたち。その表情に私たちも幸せな気持ちになりました。



収穫祭



令和4年11月18日に収穫祭を行いました。子どもたちが1年間をかけて行うお米作りも今年で9年目となりました。

今年は、0歳から5歳まで全てのクラスがお米作りに携わり、おひさま米を育てることが出来ました。

田んぼ作りから始まり、種もみを発芽させ、代かき、田植え、稲刈り、だっこく、もみすり、精米と子ども達が一生懸命、愛情をかけて育てたお米を収穫祭でおにぎりにして食べました。また、5歳児は包丁を使い野菜を切って芋汁を作りました。0歳から4歳クラスの子も食材に触れたり、野菜の皮むき、きのこを裂いたりと食育活動を楽しみながら行うことが出来ました。敷地内の芝生広場でおにぎりとお芋汁を食べた子どもたちからは、「おいしい」という声と満面の笑みが見られ、食の大切さを感じられる良い取り組みになったと思います。



保育理念

一人ひとりの子どもたちのかけがえない今と向きあう

【利用定員】 68名
【利用対象】 0歳～5歳
【利用可能サービス】
延長保育
地域子育て支援
障がい児保育



子育て支援のご案内

「一時預かり」と「あそび場」

一時預かり(一時保育事業)とあそび場(たんぼぼ広場、0歳～3歳のお子さんのあそび場提供)で、子育て相談・子育て講座・子育て情報発信を行っています。詳細につきましては東京弘済園ホームページをご覧ください。

(<https://www.kosaien.or.jp>)



【編集後記・広報担当】令和4年11月3日「東京弘済園まつり」を3年振りに開催しました。感染予防のため規模を縮小しての開催でしたが、福祉セミナー、ゲームコーナー、クイズラリーに答えてミニ消毒ボトルの景品、弘済学園の方の手作りハーブティー茶葉の販売等、多くの来場者を楽しんでいただきました。本年も職員一同 一丸となって、尽力致します。どうぞよろしくお願い申し上げます。